

# 学習発表会

豊橋市立松葉小学校  
PTA 広報部  
令和6年度 No.9

2月8日(土) 雪のちらつくほどの寒さの中、学習発表会がおこなわれました。

1~4年生は各教室や音楽室にて、5・6年生は体育館にて発表をおこないました。

子どもたちは授業で学んだことを、劇やスライド発表などさまざまな形で発表してくれました。各学年の様子を紹介します。



## 1年生



「サラダでげんき」のお話に合わせて、いろいろな動物たちがでてきて、できるようになったことを発表しました。

マット運動、なわとび、計算、ハンドベル、昔あそびなど、自分の得意なことを見せてくれました。

「きらきらぼし」を鍵盤ハーモニカで演奏したり、「U&I」の合唱をしたりしました。

ついこの間入学したばかりの子が一年間でがんばってきた様子が伝わり、得意なことを一生懸命発表する姿から、どの子も応援したい気持ちになりました。

歌は、音程がしっかりとしていて、体全体で歌っていて感動しました。

## 2年生

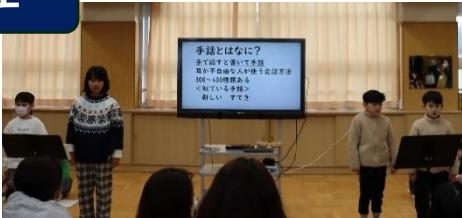


国語の時間に習った「かさこじぞう」のお話をベースにしながら、じさまがかさこを売りに訪れたのは、校外学習で訪れた夏目デザインやフィール。そこで学んだことを発表するというアイディアあふれる劇でした。また、かけ算や図工でやった版画の紹介など、この一年間で学んだことを取り入れ発表しました。最後は鍵盤ハーモニカなどの「山のポルカ」の合奏や「青い空に絵をかこう」の合唱をしました。

劇が、1年生のときより本格的になっていました。小道具も自分たちで一生懸命作っていて、感動しました。

合唱ではパートに分かれて歌っていて、楽しそうに振りをつけて歌う姿が印象的でした。

## 3年生

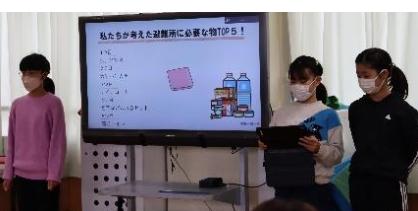


3年生は総合の時間で学んだ福祉について、それぞれチームに分かれてパワーポイントを使った発表をしました。手話や車いす、盲導犬、パラスポーツなどあらゆるテーマの発表でしたが、それぞれのチームでクイズを出してみたり、劇仕立てにしてみたり、と工夫のあふれる発表でした。学んだことをほかの人にも伝えることで、困っている人がいたら助けていける松葉っ子になるといいな、という言葉が印象的でした。

伝え方に工夫がしてあり、わかりやすい発表でした。ちゃんと調べていることが伝わってきました。何度も作り直したという話も聞いていたので、全部自分たちでがんばったんだな、ということが伝わり成長を感じました。

聞いている大人も勉強になるような発表でした。

## 4年生



4年生で学んだことをチームに分かれて発表しました。例えば総合の時間に調べた災害のことや、「ゆかいなダンス」をボディーパーカッショニで演じたり、体育で習った縄跳びの跳び方のこつや、跳び箱のこつなどを発表したりしていました。

また、国語の「ごんぎつね」を劇仕立てで発表しました。

今まで学習した内容をみんなで協力してまとめていて、見ている人にわかりやすく伝えていました。個性豊かで子どもたちの成長が感じられる発表でした。

ごんぎつねでは、演じている子だけでなく、ほかの子も歌などでしっかり盛り上げていて、見ていてぐっときました。

## 5年生



まずは「アフリカンシンフォニー」の合奏から始まりました。アコーディオン, ピアニカ, リコーダー, マラカスなどさまざまな楽器のハーモニーで大迫力の演奏でした。

また野外活動でおこなった「ヲタ芸」の披露, 詩「教室はまちがうところだ」の群読, 「夢の世界を」の合唱と, 5年生全員が心を合わせた発表となりました。

合奏は奥行きが感じられ, どの楽器も上手で見応えがありました。観客を巻き込む呼びかけも楽しかったです。

息の合ったパフォーマンスでいよいよ最高学年になっていくのだなと感じる, 力の入った発表でした。全体的に成長を感じました。

## 6年生



6年生で習った歴史の中でも, 長篠の戦いを取り上げていました。武田軍と織田軍に分かれて, 銃の三段打ちを使った戦法の再現では, 小道具や音響などを駆使し臨場感あふれる劇になりました。

また, SDGsの紹介から, 未来をよくしていきたいという気持ちが伝わりました。

最後は6年生全員で, シンバルや太鼓, ピアニカ, リコーダーなどさまざまな楽器による「木星」の合奏, 「希望という名の花を」の合唱で締めくくりました。

照明や音響, 小道具など子どもが主体となって作り上げているのが伝わりました。戦のシーンは迫力がありました。くすっと笑える場面もあり, 見る人を楽しませる工夫もありました。

大太鼓の力強い音が心に響き, 大勢で演奏する楽しさが伝わってきました。

歌では, きれいなハモリもあり, 最高学年らしい落ち着きが感じられました。